

水循環から見る中村区



名古屋市中村区、豊臣秀吉公ゆかりの地としても知られる中村公園周辺。
このエリアには、今も地下深くから湧き出す「井戸水」と、かつて大地を潤した
「庄内用水（中井筋）」の記憶が色濃く残っています。
足元にある、見えない「水の流れ」を感じながら散策しませんか？

「水循環から見る中村区」は、
なごや歴史探検アプリでもご紹介しています。
アプリのダウンロードはこちらから↓
「なごや歴史探検アプリ」

<http://geoalpha.jp/nagoya/>



①中村公園の池

②豊太閤産湯の井戸

各ポイントの紹介は2ページ目をご覧ください！

③水の流れモチーフの車止め

④水の流れの路面の模様

⑤稲穂のモチーフの車止め

⑥稲穂のモチーフのマンホール

⑦稲作のモニュメント

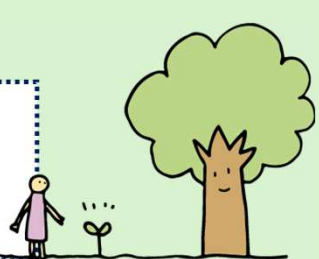
⑧楠橋の親柱

⑨水遊びの子ども像

⑩ひょうたん型のモニュメント

水循環から見る中村区 各ポイントの紹介

「庄内用水 中井筋」について
かつて、中村区は広大な田んぼが広がる地域でした。田んぼに水を引くためにつくられた「庄内用水」のうち、中村公園の東側を流れていたのが「中井筋」です。
都市化が進み、田園地帯が住宅地や商業地へと姿を変え、中井筋も農業用水としての役割を終え、現在は多くが暗渠となり、その上部は緑道として整備されています。



番号	地点	写真	説明文	番号	地点	写真	説明文
1	中村公園の池		明治34(1901)年に造られた、歴史のある公園です。 園内には、和風庭園風に整備された池や流れがあります。 現在は、水質浄化のため、地下からくみ上げた「地下水」が導水されています。	7	【中井筋緑道】 稲作のモニュメント		この地域が大切にしてきた「米作り」の様子を表したモニュメント。 3つの円には、「代掻き」、「田植え」、「稲刈り」の様子が切り絵風に描かれています。
2	【太閤山 常泉寺】 豊太閤産湯の井戸		常泉寺にある、秀吉公生誕時に産湯で使われたものと伝わる井戸。 当時近郷に類のない清水の溢れる井戸とされ、この清泉を由来として「常泉寺」の寺号を定めたと、縁起書に記されています。 昭和40年代に入り、市の発展に伴い地下水の変動で一度は枯れてしまいましたが、平成の年号改元を機に再現を試み清泉がよみがえり、今でもこんこんと清水が湧き出しています。 産湯の井戸以外にも、「秀吉公お手植えの柊」などもあります。	8	【中井筋緑道】 楠橋の親柱		太閤通が中井筋をまたぐ場所に、かつての「楠橋」の親柱が残されています。 うっすらと「楠」という文字が確認できます。
3	【中井筋緑道】 水の流れモチーフの ・車止め ・路面の模様		中井筋緑道の車止めや路面の模様には、水の流れをイメージさせるようなデザインが施されています。 現在では直接水の流れる様子を見ることはできませんが、水路があった痕跡が残されています。 緑道には、カラフルでかわいい車止めもあります!!	9	【中井筋緑道】 水遊びの 子どもの像		バケツを手に持ち水遊びの準備は万端!! この地の豊かな自然と触れ合っていた子どもたちの日常が映し出されていますね。
4							
5	【中井筋緑道】 稲穂のモチーフの ・車止め ・マンホールの蓋		かつての田園風景を彷彿とさせる稲穂をモチーフにしたデザインの車止めやマンホールの蓋。 中井筋が運んだ恵みの水が、広大な田畑を潤していた風景が目に見え、緑道にある東屋の屋根にも稲穂のモチーフがありますよ。	10	【中井筋緑道】 ひょうたん型の モニュメント		豊臣秀吉の馬印でもある「千成瓢箪」モチーフのモニュメント。 かつてこの地を駆け抜けた天下人の歴史と、人々の暮らしを潤してきた豊かな水の歴史が感じられます。
6				健全な水循環の回復について(名古屋市公式ウェブサイト) https://www.city.nagoya.jp/shisei/keikaku/1008387/1008424/1008768/index.html 			